

V 繰上償還に伴う経営改革促進効果 (つづき)

2 年度別目標等

(1) 水道事業

① 年度別目標

(単位:百万円、%)

課題	目標又は実績	平成14年度 (計画前5年度) (決算)	平成15年度 (計画前4年度) (決算)	平成16年度 (計画前3年度) (決算)	平成17年度 (計画前々年度) (決算)	平成18年度 (計画前年度) (決算見込)	計画前5年間 実績	平成19年度 (計画初年度)	平成20年度 (計画第2年度)	平成21年度 (計画第3年度)	平成22年度 (計画第4年度)	平成23年度 (計画第5年度)	計画合計	
【収入の確保】														
2	料金改定率							▲ 0.875	▲ 0.875	▲ 0.875	▲ 0.875			
	改善額(料金の適正化)※1						0						0	
	未収金の徴収対策													
	改善額						0						0	
	一般会計負担金の額													
	改善額(負担金の確保等)						0						0	
	資産の有効活用													
	改善額(収入増額)						0						0	
	その他()													
	改善額						0						0	
【経費の削減】														
	職員給与費の適正化													
		職員給与費(退職手当以外)												
		改善額												0
		職員削減												0
		改善額												0
		その他(給与水準等)												0
	改善額												0	
	職員給与費(退職手当)													
1	職員数(正職員)(人)													
	増減数(人)						0							
	(非常勤職員)(人)													
1.4	増減数(人)						0							
	維持管理費等					120		106	100	100	100	100	100	
	改善額(適正化)				15	15	14	20	20	20	20	20	94	
	工事コスト※2													
	改善額(縮減額)						0						0	
	その他()													
	改善額						0						0	
	累積欠損金比率													
		増減												
		企業債現在高	1,570	1,680	1,824	2,637	2,909		3,102	3,330	3,501	3,652	3,775	
	増減		110	144	813	272		193	228	171	151	123		
	計画前5年間改善額 合計						15						94	
	改善額 合計												94	
	(参考) 補償金免除額												19	

注1 「課題」欄については、「1 主な課題と取組み及び目標」の「課題」欄の番号を記入すること。

注2 ※1「改善額(料金の適正化)」については、「料金改定に伴う料金増収額」を記入すること。

※2「工事コスト」については、工法の見直し等による建設コストの縮減(建設改良費の抑制は除く。)を記入すること。

3 改善額の算出方法については、IVの当該施策に係る「具体的内容」欄に併せて記入すること。

4 必要に応じて行を追加して記入すること。また、会計規模により必要に応じて単位を百万円から千円に変更することも可とするが、「改善額合計」を算出する際の単位誤り、誤計上(重複計上等)がないよう留意すること。

② 経営状況

	平成14年度 (計画前5年度) (決算)	平成15年度 (計画前4年度) (決算)	平成16年度 (計画前3年度) (決算)	平成17年度 (計画前々年度) (決算)	平成18年度 (計画前年度) (決算見込)	平成19年度 (計画初年度)	平成20年度 (計画第2年度)	平成21年度 (計画第3年度)	平成22年度 (計画第4年度)	平成23年度 (計画第5年度)
給水人口 (千人)	17	17	16	21	20	20	19	19	18	18
年間総有収水量 (千m ³)	1,753	1,729	1,751	2,219	2,156	2,107	2,059	2,010	1,962	1,914
公称施設能力 (m ³ /日)	9,259	9,127	9,107	13,040	14,880	14,593	19,168	18,691	18,213	17,890
1日最大配水量 (m ³ /日)	9,525	8,517	8,302	8,558	11,100	10,844	10,581	10,317	10,054	9,875
最大稼働率 (%)	102.9	93.3	91.2	65.6	74.6	74.3	55.2	55.2	55.2	55.2
供給単価 (円/m ³)	130.1	133.6	129.6	144.7	146.1	145.7	148.1	143.7	148.8	152.0
給水原価 (円/m ³)	139.2	146.3	181.0	205.5	215.2	215.9	222.9	235.8	252.3	269.6

③ 簡易水道事業の統合に係る基本方針

注 「統合計画の概要・実施スケジュール」又は少なくとも「検討体制・実施スケジュール、検討の方向性、結論をとりまとめる時期」を具体的に記載すること。

平成29年3月31日までに、簡易水道事業を水道事業に経営統合する方向で、現在準備を進めている。(接続可能な簡易水道は上水道に接続する)